

2019年12月28日
2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース実行委員会

「フィニッシュ場所に関する要望書」についての回答

実行委員会は、12月28日付けの艇からの要望であるフィニッシュ位置の変更を検討しましたが、フィニッシュ位置の変更は行いません。
ただし、更なる安全を考慮し帆走指示書18.1を下記のように変更いたします。

<変更前>

18-1 参加艇は、RRS42.3(g)に加え、傷病人の為の上陸、悪天候を避ける目的、艇の修理等を目的とした緊急避難のために、エンジンによる推進方法を用いて島影、港湾に進入、着岸、または、支援艇や他の船に接舷することができる。

<変更後>

18-1 参加艇は、RRS42.3(g)に加え、傷病人の為の上陸、悪天候を避ける目的、艇の修理等を目的とした緊急避難のために、エンジンによる推進方法を用いて島影、港湾に進入、着岸、または、支援艇や他の船に接舷することができる。更に艇と乗員の安全確保の為にもエンジンによる推進方法を使用しても良い。

以上